

令和元年 8 月 19 日
岡山地方気象台

令和元年 8 月 15 日から 16 日にかけての
台風第 10 号による暴風、高波、高潮に関する気象速報
(岡山県の気象速報)

台風第 10 号が中国地方を縦断した影響で、岡山県では暴風、高波、高潮となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

8 月 6 日 15 時にマリアナ諸島で発生した台風第 10 号は、日本の南の海上をゆっくり北上し、15 日 11 時過ぎに愛媛県佐田岬半島付近を通過して、15 日 15 時頃に広島県呉市付近に上陸しました。その後、速度を速めながら中国地方を縦断し、15 日夜には山陰沖に抜けました。

台風の接近に伴い風が強まり、玉野では最大瞬間風速 (28.8 メートル)、最大風速 (20.6 メートル) 共に観測史上 1 位を記録したほか、新見、高梁、岡山空港、倉敷、笠岡では最大瞬間風速が 8 月の極値を更新しました。また、15 日夜の満潮時を中心に潮位が高くなり、15 日 23 時 43 分に宇野港で標高 182 センチ (速報値) を観測しました。さらに、台風を取り巻く雨雲がかかり、降り始めの 14 日 14 時 00 分から 16 日 05 時 00 分までの降水量 (アメダスによる速報値) が、瀬戸内市虫明で 114.0 ミリとなるなど大雨となりました。

台風の影響で県内では、重傷者 3 人、軽傷者 9 人、公共土木施設被害 4 件、その他、道路冠水などの被害が発生したほか、15 日は JR やフェリーの終日運休、瀬戸中央自動車道の通行止め、航空機や路線バスは一部運休するなど交通が大きく乱れました。【被害状況 : 16 日 14 時現在、岡山県調べ】

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

<https://www.jma-net.go.jp/okayama/topix/20190819kisyouhou.pdf>

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです (19 日 15 時現在)。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先 : 防災管理官グループ 担当 原田 笠谷
電話 : 086-223-1334 FAX : 086-223-1791